

各 位

| | |
|---------|---------------|
| 上場会社名 | 株式会社 タカギセイコー |
| 代表者 | 代表取締役社長 高木 章裕 |
| (コード番号) | 4242) |
| 問合せ先責任者 | 取締役管理本部長 沖 孝則 |
| (TEL) | 0766-24-5522) |

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年8月12日に公表しました2023年3月期第2四半期(累計)連結業績予想及び2023年3月期通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2023年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2022年4月1日～2022年9月30日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する四半期 純利益 | 1株当たり 四半期純利益 |
|-----------------------------------|--------|-------|-------|--------------------------|-----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想(A) | 23,980 | 460 | 550 | △270 | △98.15 |
| 今回修正予想(B) | 24,380 | 720 | 790 | △90 | △32.65 |
| 増減額(B-A) | 400 | 260 | 240 | 180 | |
| 増減率(%) | 1.7 | 56.5 | 43.6 | — | |
| (ご参考)前期第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期) | 21,878 | 1,247 | 1,235 | 278 | 101.43 |

2023年3月期通期連結業績予想数値の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|-------------------------|--------|-------|-------|-------------------------|----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想(A) | 48,510 | 2,380 | 2,650 | 970 | 352.60 |
| 今回修正予想(B) | 50,430 | 2,270 | 2,520 | 810 | 293.88 |
| 増減額(B-A) | 1,920 | △110 | △130 | △160 | |
| 増減率(%) | 4.0 | △4.6 | △4.9 | △16.5 | |
| (ご参考)前期実績 (2022年3月期) | 47,332 | 2,650 | 2,671 | 1,006 | 366.42 |

修正の理由

当第2四半期連結累計期間の売上高は、概ね前回発表数値通りに推移する見通しではありますが、損益面では、総原価低減の効果及び一部費用の下期へのズレ込み等により、営業利益は前回発表の460百万円を56.5%上回る720百万円、経常利益は前回発表の550百万円を43.6%上回る790百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失は90百万円(前回発表数値は、親会社株主に帰属する四半期純損失270百万円)の見通しとなりました。

通期の売上高につきましては、世界的な半導体不足に加えて新型コロナウイルス感染症に対する中国の都市封鎖等による顧客の減産・生産調整の影響を受けた減収要因を見込むものの、想定為替レートに対して円安で推移していることによる邦貨換算の増収効果により、前回発表の48,510百万円を4.0%上回る50,430百万円の見通しとなりました。一方、損益面では、引き続き総原価低減及び経費削減等に取り組むものの上述の減収要因等の影響により、営業利益は前回発表の2,380百万円を4.6%下回る2,270百万円、経常利益は前回発表の2,650百万円を4.9%下回る2,520百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は前回発表の970百万円を16.5%下回る810百万円の見通しとなりました。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性がございます。

以 上